

SSH Information



*****2013-Vol. 9

東京方面サイエンスツアー

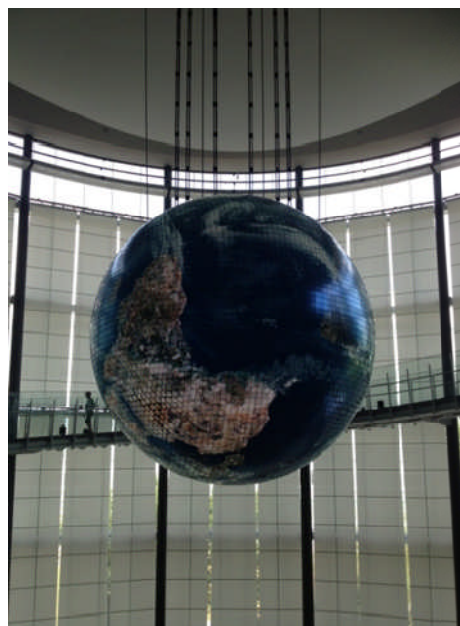
8月6日～7日

1日目は、東京大学大学院工学系研究科にお邪魔させていただきました。各自、班にわかれて研究室を訪問させていただき、研究内容をポスターを使ってわかりやすく教えていただきました。そこで研究とは、テレビでやっているようなカッコいいことではなく、ほとんどが失敗でとても地味なことだと教わりました。しかし、その地味なことが今の日本、世界を支えているのだと思うと、やはりカッコいいことだと思いました。

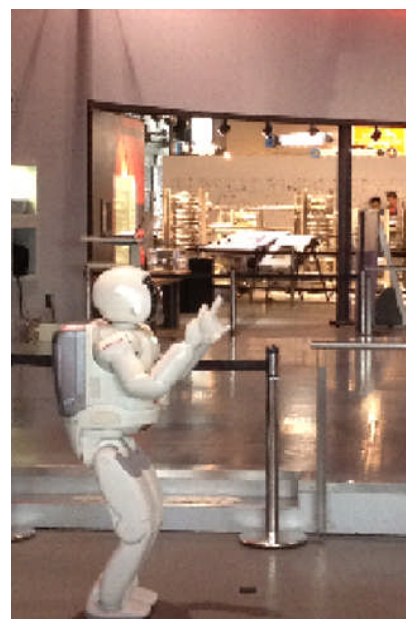
2日目は、日本科学未来館で調べ学習をしました。面白い展示品や体験コーナーがたくさんあり、みんな子どもみたいにはしゃいでいました。展示品の近くには専門のスタッフがいて、疑問があればすぐに質問することができて、いろんなことを学ぶことができました。科学の面白さを改めて感じました。



↓ 世界初 液晶パネルの地球儀『Geo-Cosmos』



↓ 『アシモ』



SSH 研修

5月5日～6日

5月の5日～6日に SSH 研修というものがあり、3年生の課題研究最優秀班の発表、2年生の研究発表を聞き、大阪市立大学の櫻木弘之教授に講義をしていただいたり、さらに大学生、大学院生との交流もありました。

2、3年生の研究発表はこれから研究をする1年生にとって、とても参考になりました。

櫻木教授の講義の内容は、研究するにあたってのお話と、虹についてのお話でした。何でも自分でやってみることが大事で失敗してもそれが経験になって、将来の研究などにきっと役立つということなど、とても大切なことをたくさん学ぶことができました。

大学生、大学院生との交流は1年生だけでなく、2年生、3年生にとってもよい経験となり、3年生、2年生では自分の進路を決める1つのきっかけとなった人も多いと思います。大学生に質問をする時間では高校の過ごし方などを主に質問していたので、1年生にとってこれからの高校生活の過ごし方を決めるよいアドバイスとなりました。自分で調べたりするのはもちろん大切なことですが、人と交流するのはそれより大切なことだと強く思いました。



SSH Information Vol.9

発行：大阪府立三国丘高等学校 SSH Information 編集委員

(岩佐 美月・肥下 友梨恵)

三国丘高校 SSH ホームページ：

http://www.osaka-c.ed.jp/mikunigaoka/ZENNITI/ssh/ssh_top.html

医療インターンシップ

5月22日

2013年5月22日に耳原総合病院にて、医療系進学希望者インターンシップが行われた。参加者は医師コース10名、薬剤師コース16名、リハビリコース2名、看護師コース3名の計31名であった。この医療インターンシップの目的は、「大学などと連携事業を行うことで、最先端の研究開発と人間社会との関わりを学習させ、生徒の科学技術に対する興味・関心、学習意欲を増大させ、進路に対する夢や志を持たせることができるようにする」というものであった。事前に抽選会が行われるほどにこの医療イ



ンターンシップは人気だった。当日は医療現場での体験を行った。筆者は薬剤師コースに行ってきたが、薬剤師の方の丁寧な説明とその仕事現場を見ることや、現場での生の声などを聞くことによって有意義な時間も過ごせた。当初の目的を果たせたと考えている。

←医療インターンシップでの集合写真

英語による科学の講義

9月7日

2013年9月7日に本校の第一講義室で一年課題研究生がアメリカ クラークソン大学の Dana.M.Barry 教授の授業を受けた。Dana.M.Barry 教授は科学教育に特化した教育学と実践によって国際的に知られており、特に創造教育の分野では米国内外において数々の名誉ある賞を受賞されている。この授業の内容は、「Brief Definition for Creativity 創造性の定義」「Brief Definition of Chemistry 化学の定義」「Combine



講義をする Barry 教授

the two to get Creative Chemistry 創造的な化学」「Present the Periodic Table of the Elements 元素の周期表」「Play the Song: Periodic Table 元素の周期表の歌をCDにより聞く」「Students create a Periodic Table of Items 5感を使い、品物（化学物質）の特徴を調べ、共通性・規則性をまとめる」といったものであった。元本校生徒の兼松 秀行教授が通訳をしてくださった。

文化祭での理数系クラブの発表

6月8日～9日

2013年6月8・9日に本校文化祭にて三国丘高校理数系クラブの発表が行われた。発表を行ったクラブは理化部・天文部・生物部・コンピュータ部の4クラブであり、当日は全クラブの発表とも賑わっている様子が見受けられた。理化部では様々な実験の実演を、天文部では星座の解説冊子の配布ならびにプラネタリウムの上映と天文部員による解説がなされていた。生物部では活動内容のポスター発表や顕微鏡プレパラート展示があり、特に押し葉・押し花を使った葉制作は盛況であった。コンピュータ部では自作のゲームの紹介とそのゲームの体験をすることができた。



←理化部実験様子 ↓天文部によるプラネタリウムの制作



SSH ポスター発表会

9月22日

2013年9月22日に本校の新三丘会館にて SSH ポスター発表会が行われた。最初に2年生による「台湾サイエンスツアー」の報告会、英語での口頭発表が行われ、質疑応答も英語で質問し、それを返していくといった発表会だった。その後には2年生・1年生によるポスター発表が行われた。

ポスター発表会は「課題研究Ⅰ CHAOS」選択生による大学研究室訪問での研修内容の発表と「課題研究Ⅱ COSMOS」選択生による課題研究中間発表が行われた。1年生は物理、化学、生物、数学が二班ずつ、2年生は物理、化学がともに二班、生物が三班の計15枚のポスターが展示された。すべてのところが賑わいを見せ、大変良い結果となった。

やはり2年生のポスターは見ごたえもあり説明も慣れたものとなっていた。対して、1年生のものではポスターや説明にちぐはぐなところも見受けられた。この経験で、多くの1年生はポスター、説明の難しさを実感し、先輩たちに憧れを抱いたのではないだろうか。

このポスター発表会での経験はこれからの1年生の課題研究で活かされるであろう。